

土橋老栄会が総会

4月16日(火)、土橋交流センターにおいて土橋老栄会(田井義明会長)の令和6年度の総会が開催され、会員34名が出席されました。田井会長の開会のあいさつ、戎市長他来賓あいさつに続いて、米寿を迎えられた小林寿満子さん、横田秀明さん、棟長弘子さん、清本ヒサ子さん、喜寿を迎えられた田井新二さん、柏葉貞一さんに賞状と記念品が贈られました。



田井会長が開会あいさつ

草間台GG愛好会4月大会

4月12日(金)、草間カルスト山荘グラウンドにおいて、草間台グラウンドゴルフ愛好会の4月大会が、会員34名の参加で行われました。



【男子の部】

- ① 杉 基 52打
- ② 野手征士
- ③ 笹田 彰
- ④ 横田秀明
- ⑤ 松本茂憲

【女子の部】

- ① 西上みす江 60打
- ② 笹田富子
- ③ 藤井シゲノ
- ④ 西本 操
- ⑤ 藤野晴美

【ホールインワン賞】

- ・ 藤野 進 ・ 笹田 彰 ・ 西本 操
- ・ 野手征士2本 ・ 太田稔穂 ・ 杉 基
- ・ 横田秀明2本 ・ 小林 茂2本
- ・ 坂本軍治

【ホールインワン賞15位】

- ・ 藤野 進 ・ 笹田 彰2本 ・ 笹田富子
- ・ 長田桂治 ・ 福水 真 ・ 松本茂憲
- ・ 杉 基 ・ 中山美恵子

草間GG同好会哲多大会

4月18日(木)、哲多B&Gみどりの広場グラウンドゴルフ場において、草間グラウンドゴルフ同好会4月大会が、会員12名の参加で行われました。



【男子の部】

- ① 中山義昭 56打
- ② 藤原健雄
- ③ 福水 真
- ④ 笹田 彰
- ⑤ 野手征士

【女子の部】

- ① 笹田富子 69打
- ② 中山美恵子
- ③ 西本 操
- 【ホールインワン賞】
- ・ 笹田 彰

【ホールインワン賞15位】

- ・ 中山美恵子 ・ 福水 真 ・ 笹田富子
- ・ 藤原健雄 ・ 中山義昭

新見市壮年ソフトボール大会開催!

「新見市壮年ソフトボール大会」が、昨年度に続き開催されることになりました。草間公民館管内からもチームを編成し、是非とも参加できればと思っています。年齢などの出場制限はありますが、多くの方に参加していただき、心地よい汗を流して親睦を図ってもらいたいと思います。詳細につきましては、左記をご覧ください。

日時

令和6年6月9日(日)
8時30分開会 小雨決行 ※準備無し

会場

新見市民運動公園(まんさく公園)

参加資格

・ 新見市内在住で、年齢45才以上の男性。

・ 女性は年齢制限無し。
・ 各公民館管内の在住者で、チームを編成する。

※監督1名 選手25名

・ スパイクの使用は不可
・ ウィンドミル投法禁止
・ スリングショット投法禁止

その他

高土橋・足見地区連携イベント

4月21日(日)、北房カントリー倶楽部において、3地区のゴルフ愛好者及び、以前草間台小学校に勤務されていた先生を含む15名が参加し、第52回草間・土橋・足見地区連携ゴルフコンペが開催されました。



【優勝】

- 宮崎健一
- 佐々木謙二
- 佐々木謙二

【準優勝】

- ③ 太田 一
- ④ 貝原靖和
- ⑤ 馬場雅子
- ② ドラゴン賞
- ・ 藤本 照夫
- ・ 宮崎健一

【ニアピン賞】

- ・ 田林英己
- ・ 馬場雅子

新シリーズ『草間台地の魅力』

第12回
スイス洞窟学会のヨルク・ドライブロートさんから、草間台の洞窟を訪れた感想をお寄せ頂きましたので掲載します。

『日本の洞窟を探索するのが私の長年の夢でした。そのため、4月中旬に大阪公立大学学術探検部の学生とともに阿哲台の洞窟探検ができることになり、とても嬉しかったです。海外では、日本は火山列島なので洞窟は少なく、小さいものしかないと考えられていたこともあり、私はとても興味を持っていました。最初に入った宇山洞は高さ25mの立派な洞口が印象的で、曲がりくねった洞内河川が続きます。鍾乳石は非常に美しく、息ができる隙間が水流から天井まで10cmしかない水くぐりは楽しかったです。近くにある石灰岩の大きな天然橋、羅生門にも訪れました。これは非常に珍しいもので、かつては大きな洞窟河川であったことの証です。その夜は、草間台でお花見をしながらバーベキューをしました。翌日に入った護王の穴は宇山洞よりは小さいものの、見事な鍾乳石に覆われていました。多くの鍾乳石がすでに壊れていたのが残念でした。これからも、繊細な洞窟のある阿哲台の美しさが大切に守られていくことを願っています。また洞窟探検をしたり、地元の人々と交流したりするために再び訪れたいと思っています。』

川柳 題「花」「温」

佛前も造花で我慢寒い冬
温度計上がり下がり春でした
草花の新芽が動く音がする
生温い処置が後まで尾を引いて

小川久子

深呼吸して立ちどまる花の下
温度差がある右の手と左の手
木の花も笑顔もみんな満開に
温めの湯ばーつと予定を考える

笹田 彰

過疎地でも桜の時期は車列出来
夜桜を温いお茶で語る友
草花が己が場所春を告げ
コロナ禍で体温測る習慣に

田井芳枝

雷鳴と共に大きな音立てて
被害もたらす雹が降りたり

西本八寿江

手入れする人らのありて羅生門
花のアーチが笑顔迎ふる

才田茂美

ひ孫らの大、高、中、小の入学を
祝ってやれし百歳の幸せ

中村すみえ

この冬も終わってみれば暖冬か
おぼろげとなる春夏秋冬

杉 秀樹

やぶつばき日々夜々落とす紅を
かぞえきれずにまた落とす

長岡愛子

季ならぬ雪にとまどふ雑木山

橋本八重子

ソーラーパネルに陣取られ木の芽時

長田保子

俳句

滑 都

短歌

西山富美子

雷鳴と共に大きな音立てて

杉 秀樹

手入れする人らのありて羅生門

才田茂美

ひ孫らの大、高、中、小の入学を

中村すみえ